

# 市場小学校“けやき分校”開校!

工場跡地に大型集合住宅の建設が進んだことなどもあり、市場小学校の児童数は平成22年の712人から、令和2年には1,533人に増加し、なんと10年間で約2.1倍に!

児童数は急増しましたが、小学校そのものを新設する「学区分け」ではなく、同じ学校で学年によって学ぶ場所を変える「学年分けの分校制」を選択し、令和2年4月に、けやき分校が誕生しました。

## けやき分校のここがすごい!



### ①教科によって先生が違う!?

今までは、担任の先生がほとんどの教科を教える学級担任制を選択していましたが、けやき分校に通う5・6年生(約400人)には、複数の先生が教科を分担して教える一部教科分担制がとられています。これにより、卒業生がスムーズに中学校に馴染むことができるよう工夫されています!



▲市場小学校けやき分校校舎

たくさんの先生と  
普段から話せるようになったよ!



### ②児童の交流の場!「ほっとスペース」!

校舎の各階に、「ほっとスペース」と呼ばれるフリースペースが設けられ、児童のグループ活動や、休み時間に遊べる場として活用されています。

◀校舎内に設置されている「ほっとスペース」

### ③小学校時代の 自分の「好き」を思い出に!

昇降口に飾られている木のタイルには、けやき分校に通う児童それぞれの好きな言葉が彫られています。このタイルは卒業の際に持ち帰り、小学校時代の大切な思い出の一つになります。



▲昇降口に飾られている木のタイル